

2017年3月期 第3四半期 決算補足資料

2017年2月8日



2017年3月期第3四半期決算のポイント

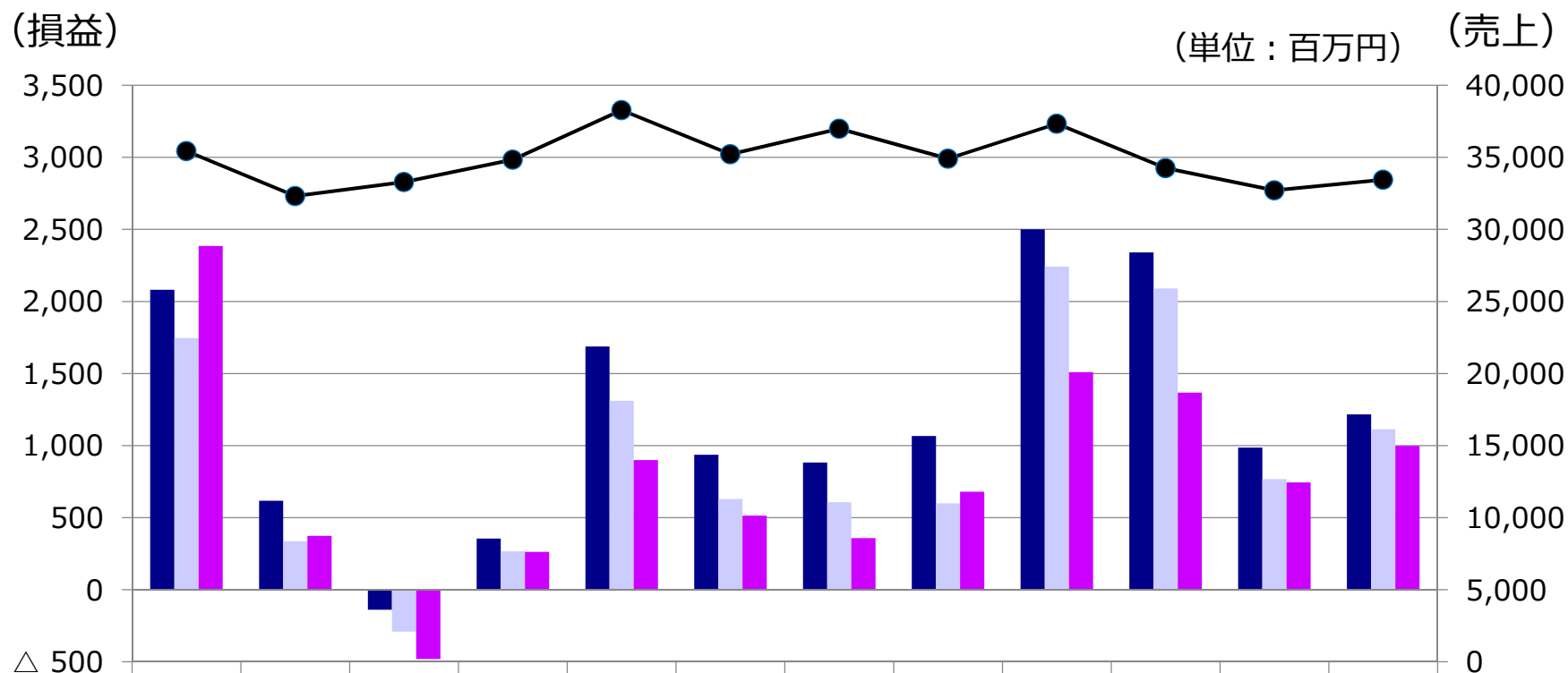
(単位：百万円)

	2016年3月期 第3四半期		2017年3月期 第3四半期		増減	
	金額	対前年	金額	対前年	金額	対前年
売上高	107,119	100.0%	100,429	100.0%	△6,690	△6.2%
営業利益	2,885	2.7%	4,542	4.5%	1,657	57.4%
経常利益	1,835	1.7%	3,970	4.0%	2,135	116.3%
四半期純利益	1,552	1.4%	3,110	3.1%	1,558	100.4%
EPS (円)	60.08円		120.36円		60.28円	

《全体感》

- 売上：受注量は増加。円高基調の為替相場、地金市況下落の影響で売上は減少
- 営業利益：北米の生産性改善、中国の原価低減、販売量増加により増益
- 経常利益：営業利益の増加及び支払利息・為替差損の減少により増益
- 四半期純利益：経常利益の増加及び固定資産売却益により増益
- EPS：四半期純利益の増加により、60.28円/株増加

連結決算概要（四半期推移）



	14/3 4Q	15/3 1Q	15/3 2Q	15/3 3Q	15/3 4Q	16/3 1Q	16/3 2Q	16/3 3Q	16/3 4Q	17/3 1Q	17/3 2Q	17/3 3Q
■ 営業損益	2,081	617	△ 139	355	1,688	936	883	1,066	2,500	2,340	986	1,216
■ 經常損益	1,746	336	△ 291	266	1,311	629	607	599	2,242	2,090	767	1,113
■ 当期純損益	2,385	374	△ 481	262	899	514	358	680	1,510	1,368	744	998
● 売上高	35,435	32,312	33,294	34,842	38,279	35,217	36,989	34,913	37,332	34,258	32,718	33,453

ダイカスト事業

(単位：百万円)

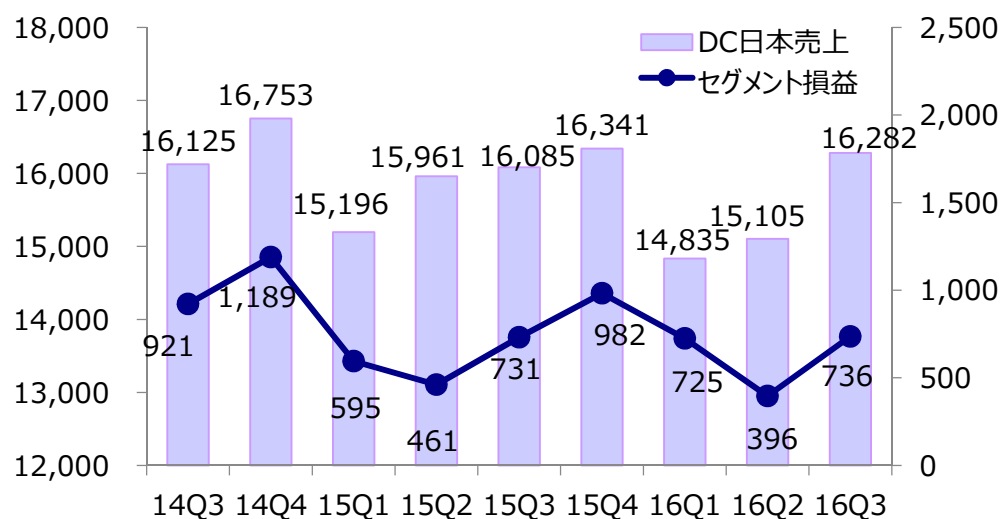
		2016年3月期 第3四半期		2017年3月期 第3四半期		増減	
日本	売上高	47,242	100.0%	46,222	100.0%	△1,020	△2.2%
	セグメント 損益	1,787	3.8%	1,857	4.0%	70	3.9%
北米	売上高	34,510	100.0%	30,789	100.0%	△3,721	△10.8%
	セグメント 損益	875	2.5%	1,531	5.0%	656	74.9%
アジア	売上高	20,102	100.0%	18,484	100.0%	△1,618	△8.0%
	セグメント 損益	5	0.0%	772	4.2%	767	—

- ✓ ダイカストセグメントの海外売上比率
2016/3期3Q：53.6%⇒2017/3期3Q：51.6%

※ セグメント別の増減要因については、次ページ以降で説明

ダイカスト日本

ダイカスト日本売上高／セグメント損益の推移（単位：百万円）



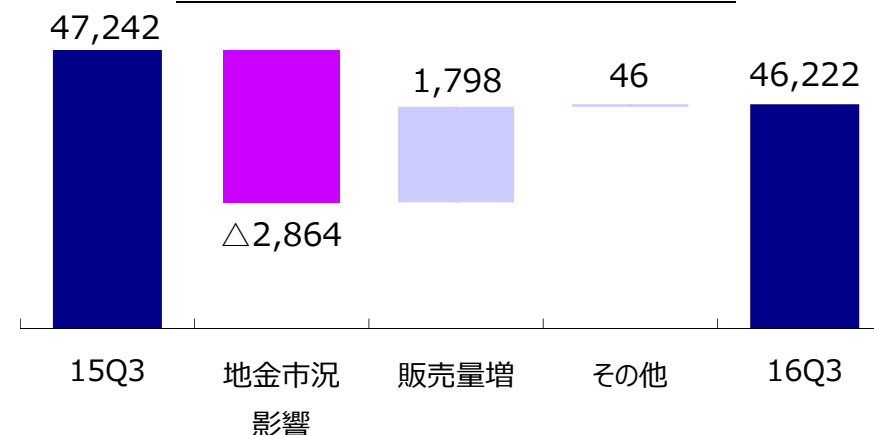
売上：10.2億円減（前年同期比2.2%減）

- 北米向け輸出は好調。受注量は増加（3.8%増）
- アルミ地金市況下落の影響で売上減少

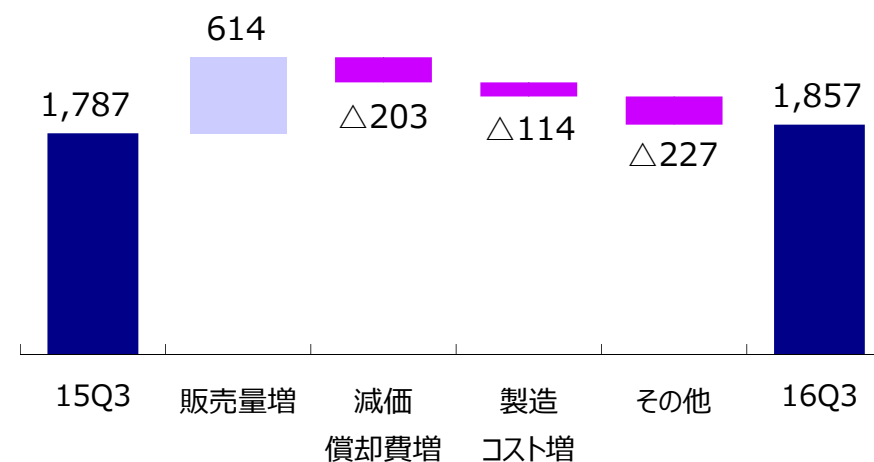
セグメント損益：70百万円増（前年同期比3.9%増）

- 販売量増加により増益

売上高増減要因（単位：百万円）

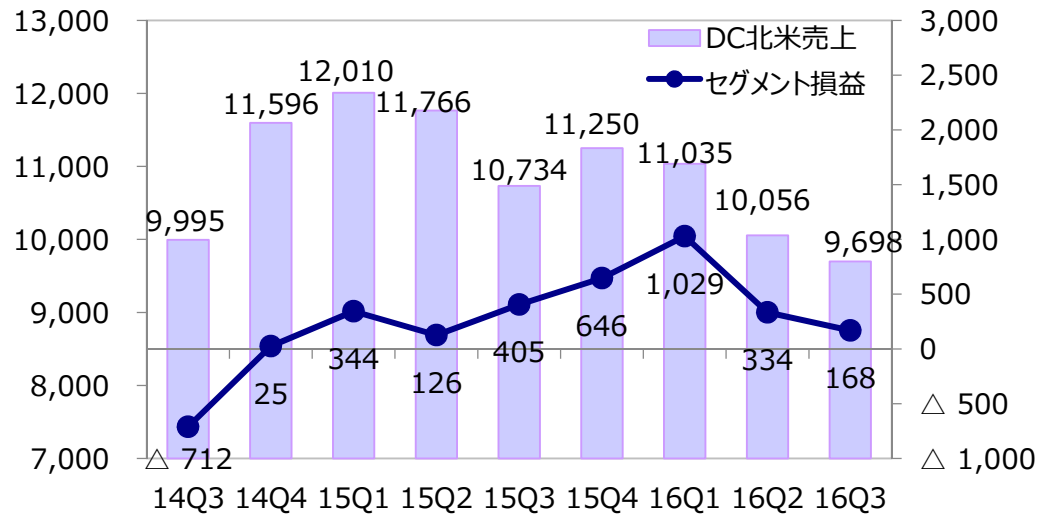


セグメント損益増減要因（単位：百万円）



ダイカスト北米

ダイカスト北米売上高／セグメント損益の推移（単位：百万円）



売上：37.2億円減（前年同期比10.8%減）

- ライトトラック系部品の受注が好調
- 一部顧客の生産終了に伴う受注減少
- 地金市況下落及び為替の影響で売上減少

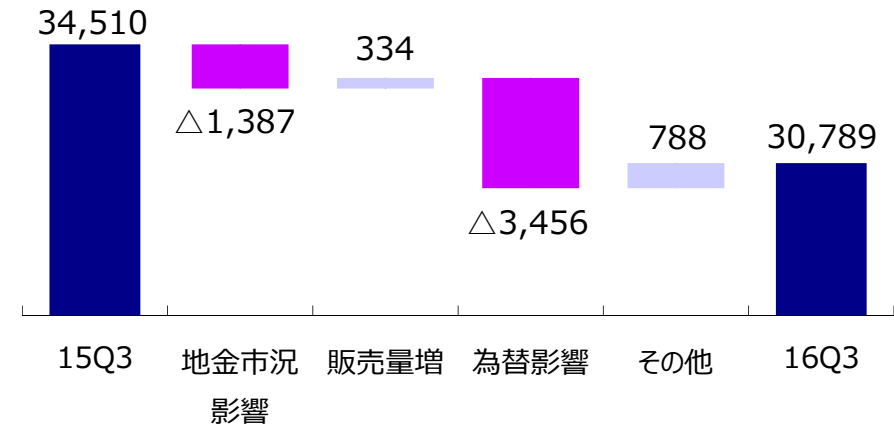
セグメント損益：6.6億円増（前年同期比74.9%増）

- 主にメキシコの生産性改善効果により製造コストが減少し増益

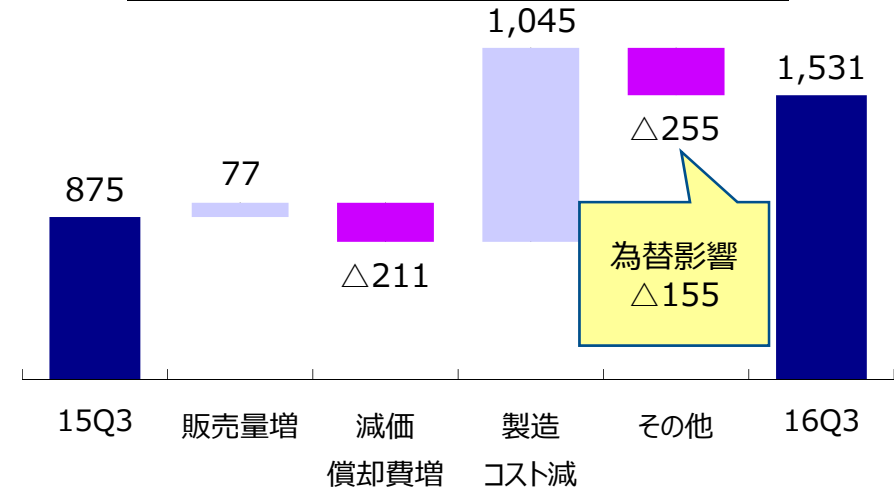
決算期：アメリカ3月期、メキシコ12月期

レート（15Q3⇒16Q3）アメリカ 121.49⇒108.09 メキシコ 120.87⇒110.02

売上高増減要因（単位：百万円）

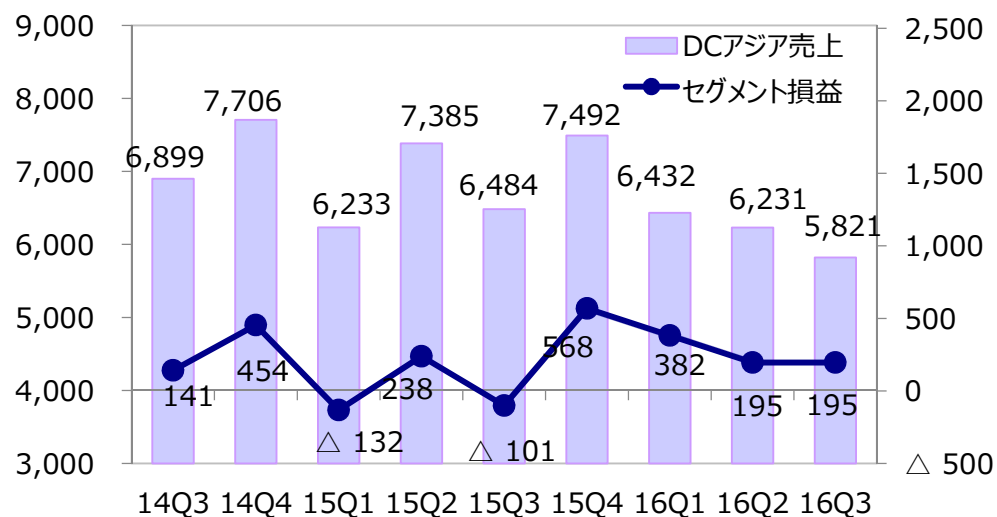


セグメント損益増減要因（単位：百万円）



ダイカストアジア

ダイカストアジア売上高/セグメント損益の推移 (単位: 百万円)



売上: 16.2億円減 (前年同期比8.0%減)

- 地金市況下落及び為替の影響による売上減少
- 中国で小型車向け新規部品立上げにより受注増加
- インドでディーゼル車離れによる受注減少

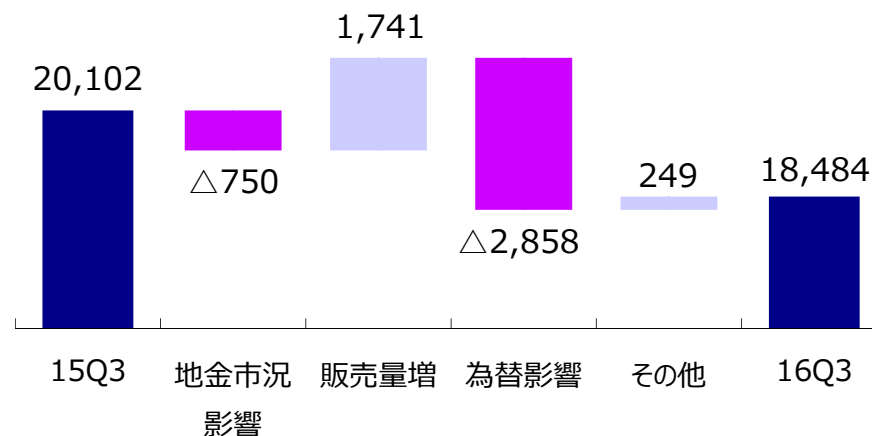
セグメント損益: 前年同期比 7.7億円増

- 中国における販売量増加と製造コスト低減により増益

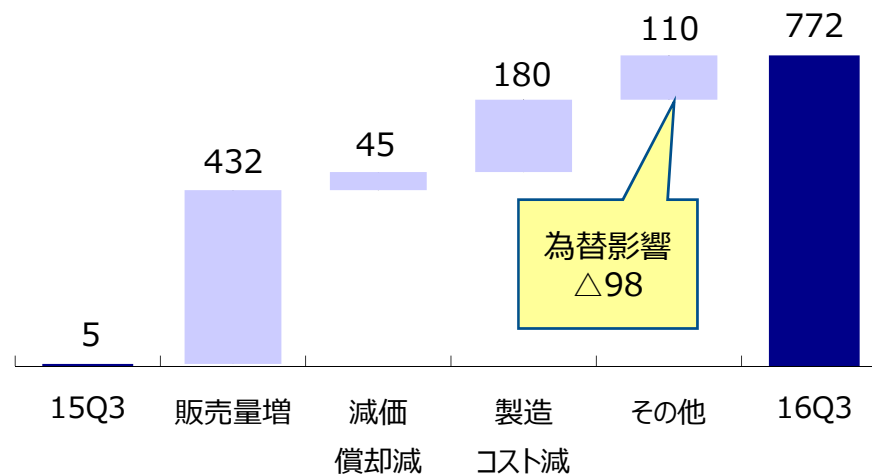
決算期: 中国12月期、インド3月期

レート (15Q3⇒16Q3) 人民元 19.32⇒16.68 インドルピー 1.88⇒1.61

売上高増減要因 (単位: 百万円)



セグメント損益増減要因 (単位: 百万円)



アルミニウム事業および完成品事業

(単位：百万円)

		2016年3月期 第3四半期		2017年3月期 第3四半期		増減	
アルミニウム事業	売上高	3,805	100.0%	3,222	100.0%	△583	△15.3%
	セグメント損益	229	6.0%	198	6.1%	△31	△13.6%
完成品事業	売上高	1,459	100.0%	1,710	100.0%	251	17.2%
	セグメント損益	59	4.0%	100	5.8%	41	67.0%

アルミニウム事業

- 売上：販売量は増加するが販売価格の下落により減収（前年同期比15.3%減）
- セグメント損益：原価低減活動効果はあったがアルミ市況影響により減益（前年同期比13.6%減）

完成品事業

- 売上：半導体関連企業のクリーンルーム物件やコンピュータルーム物件の受注増加により増収（前年同期比17.2%増）
- セグメント損益：増収効果等により増益（前年同期比67.0%増）

研究開発・サービス・技術のリーダーを目指して



【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-6369-8664

E-mail: ahresty_MPO_IR@ahresty.com

URL: <http://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。